

青森県における学校・福祉施設等での

花育体験推進取組 事例集

(平成29年度国産花きイノベーション推進事業)



- 1 はじめませんか、花育(はないく)
- 2 花育体験の取組事例
- 3 平成28年度花育体験アンケート集計結果
- 4 花の癒し効果って、本当にあるの？

平成30年3月
青森県花のくにづくり推進協議会

はじめませんか、花育（はないく）

普段の生活のなかで私たちは、花や緑に触れる機会が少なくなっています。

子どもたちにとって、このことはさらに深刻です。さまざまな知識や体験をぐんぐん吸収する幼児・児童期の成長段階に、より多くの子どもたちが花や緑にもっとふれあい、親しみ、楽しんでもらうために、花育がそのきっかけづくりとなることを願っています。

花育とは

「花や緑に親しみ、育てる機会をとおして、
やさしさや美しさを感じる気持ちを育むこと」

花育の意義

- 幼児・児童にやさしさや美しさを感じる情操面の向上、農と接する体験教育の機会を与える。
- 花や緑を介した世代間交流の促進と地域コミュニティの再構築につながる。
- 四季に応じた花や緑を楽しむ、日本の文化の継承が期待される。

花や緑の持つ多様な機能に着目し、花や緑を教育、地域活動等に取り入れる取組である「花育」の推進を図ることは、幼児・児童期の成長期において、花と緑に親しみ・育てる機会を提供し、やさしさや美しさを感じる情操面の向上等が図られ、また地域活動においても、花や緑を介した世代交流等により、地域のつながりを深めることが期待されています。なお、21世紀は平成2年開催の大・花博のテーマ「自然と人間との共生」が現代の大きな課題として、今後植物と人間との関係に自然環境や生態系にも配慮して「自然破壊を回避し、健全な状態に保全すること」が花育の理念に含まれることが重要です。

(「全国花育活動推進協議会設立趣意書(抜粋)」平成20年2月)

花育の効果

感謝する気持ちを育む

身近な花や緑に親しむことによって生命あるものに触れる感動を体験し、植物との関わり方を学びます。そして花や緑の存在が人に与えてくれるものの大さを感じ、感謝する気持ちを育みます。

探求心や想像力を育む

植物の栽培を通じて創意工夫をし、技能・知恵等を身につけるとともに、植物を素材とした多彩な創作活動等を通じて、創作の喜びを感じ、豊かな創造力を育みます。

やさしい気持ちを育む

花や緑に関わる中で、人と自然との関わりを知り、生命あるものへのやさしい気持ちを育みます。

人とのつながりを作り広げる

花や緑の栽培や装飾の作業を様々な人たちと関わって行うことにより、新しい発見や人とのつながりを作り、広げるという効果が期待できます。

波及効果への期待

幼児・児童期の花や緑との様々な関わりは、子供だけでなく、家族やその友人、近隣の人々等周囲にもよい影響が及びます。

イメリダ幼稚園における親子で学ぶ フラワーアレンジメント教室

八戸花き株式会社

1 取組の概要

日 時 平成 29 年 6 月 21 日(水) 午前 10 時 30 分～11 時 30 分
 場 所 イメリダ幼稚園(八戸市柏崎 4 丁目 14-40)
 参加人数 園児・保護者 30 名
 講 師 (株)フラワーショップ花誠 山田先生

2 取組の状況

はじめに園長先生があいさつし、続いて講師から植物の命の大切さの説明、使用する花材の紹介があり、その後、フラワーアレンジメント制作を行いました。親子でフラワーアレンジメントを作るのが全員初めてでしたが、親子の会話を楽しんだり、友達と相談しあったりしながら制作していきました。完成後は、各自で汚したテーブル、床などをきれいに掃除し、終了しました。



3 体験者の声と反応

「フラワーアレンジメント体験の機会を頂けてとても嬉しかった」、「今まで子供と一緒に何かを作ることがなかったので、フラワーアレンジメントが完成した時に親子で達成感を味わい、喜び合えたことが良かった」、「花を使った楽しみ方が分からなかったので、良い体験ができた」、「花の名前や管理办法なども聞けたので、今度時間のある時に、家でも子供と一緒にやってみたい」など、たくさんの喜びの声が聞かれました。子供が夢中になって楽しそうに取り組んでいる姿を見て、親の方も満足していましたような気がします。

命の大切さ、花の楽しみ方、何事も諦めずに最後までやり抜く気持ちなどを学んで頂けた気がします。園からも、参加して下さった皆様からも、また、やりたいなどの声を頂きました。



弘前市千年児童センターにおける花壇づくり体験

株式会社弘前生花市場

1 取組の概要

日 時 平成 29 年 6 月 28 日(水)午後 2 時～3 時
場 所 弘前市千年児童センター(弘前市大字小栗山字川合 51-1)
参加人数 児童、教職員等 48 名
講 師 (株)弘前生花市場職員

2 取組の状況

千年児童センターにおいて、小学校 1 学年～6 学年を対象とした花壇への花苗植え付けを行いました。児童のほか、館長及び担任教員、弊社の補助員が参加しました。(株)弘前生花市場職員より、花育活動についての簡単な趣旨及び植え付けの際の注意点等を説明した後、午後 2 時 30 分より植え付け作業開始、生徒一人につき花壇苗 2、3 個程度の植え付けを行いました。



3 体験者の声と反応

移植ごてで土を掘る事や、花苗をプラポットから取り出す時の力のいれ具合などを含め、植え付け時の苗の取扱い全般において女子生徒の方が上手でした。男子生徒は掘り返した土の中からダンゴムシや幼虫が見つかると、そちらに興味が移る傾向が強かったです(低学年で顕著)。

プラポットから上手に苗を取り出せた生徒さんからは、「お家に帰ってお庭にも植えてみたい」という声が聞かれました。

教員の皆様の多大なるご協力のもと、「下校して児童センターに着いたらみんなでお花にお水をあげよう」という気運の醸成がなされた事は、花育活動の趣旨上、大きな収穫であったと思います。

最後に、「きちんと最後までお世話してくださいね。私も時々、お花の成長を見にきます」と挨拶したところ、生徒さんから大きなお返事を貰うことができました。

青森市立長島小学校における 親子で楽しむフラワーアレンジメント教室

株式会社青森花卉

1 取組の概要

日 時 平成 29 年 6 月 29 日(木)午後 3 時～5 時
 場 所 青森市立長島小学校(青森市長島三丁目 8-1)
 参加人数 児童、父母 23 名
 講 師 日本フラワーデザイナー協会青森県支部 藤森先生、高野先生

2 取組の状況

午後3時から教頭先生のあいさつの後、はじめに青森県食育推進協議会制作の「卸売市場の仕組と役割」(お魚・野菜・くだもの・お花の届くまで)の食育推進プロモーション DVD を視聴してもらい、それから使用花材の名前や生産地などを紹介して、藤森先生・高野先生の両講師のもと実際にフラワーアレンジメントの制作を行いました。

子供達はもちろん、父母の方々もはじめてのフラワーアレンジメントということで、始めは花を切る動作にもぎこちなさが見られましたが、すぐに慣れて講師の教えにしたがって親子でわいわいしながら制作していました。

30分程で全員が作り終えて後片づけをし、アンケートを書いてもらって解散しました。



3 体験者の声と反応

「親子で一緒になって同じ課題をすることはほとんど無いので大変楽しかった」、「大きな花を小さく切り分けて使うことで少ない本数でも花を楽しめるといったことを学んだ」などの声が聞かれました。また、花が世界中から届いていることに驚いていました。子供たちからは、最初は上手に出来るか不安があったようですが、意外とうまく出来たと喜んでもらえました。「今度は自分でお花を買って親の誕生日に贈りたい」とか、「お花が身近になった」等の声のほか、「今後も機会があったら、ぜひ参加したい」という声も多くありました。



弘前市立福村小学校における花壇づくり体験

株式会社弘前花き

1 取組の概要

日 時 平成 29 年 5 月 24 日(水)午後 2 時～4 時
 場 所 弘前市立福村小学校(弘前市福村 1 丁目 1-1)
 参加人数 児童、父母、教職員 37 名
 講 師 (株)弘前花き職員

2 取組の状況

(株)弘前花き職員が、花壇苗等を学校に搬入し、校長先生外 2 名の教職員に花壇苗の取扱いや管理方法を指導した後、教職員から花壇づくりに取り組む児童、父母会に説明しました。

花壇づくりには、3 学年から 6 学年までの児童、父母会、教職員が参加しました。

サルビア、ベゴニア、マリーゴールド等の花壇苗をプランターに植え込み、学校の正門や校内に飾りました。

道路に面した花壇には直接植え込み、通学してくる生徒が毎日見ることができるようにしました。



3 体験者の声と反応

児童の中には、初めて花壇苗に触れ、花についての知識がなく、全てが初めての経験だという児童もいましたが、仲良く協力し合いながら花壇づくりができました。「苗から大きく成長するのが楽しみだ」、「家でも同じように花壇を作つて育ててみたい」等の声が聞かれました。今後も、花育活動を積極的に進めていき、子供たちの優しい気持ちを育てていきたいと思います。



介護老人及び保育園児による フラワーアレンジメント体験

弘前堅田生花株式会社

1 取組の概要

日 時 平成 29 年 7 月 5 日(水)午後 1 時～2 時 30 分
 場 所 介護老人保健施設幸陽荘(弘前市清野袋字岡部 433-1)
 参加人数 施設利用者 12 名、養正保育所園児 19 名
 講 師 (株)オザキ・フローリスト 尾崎先生

2 取組の状況

フラワーアレンジメント制作の前に、参加者が高齢者及び園児だということを踏まえ、施設従業員や保育所の先生方に、安全面でのサポートをしていただくことを確認しました。講師の尾崎先生から使用花材の名前や生産地の紹介、フラワーアレンジメント制作のポイントや、はさみを使ううえでの注意点の説明のほか、花育の目的、重要性についてもお話をありました。

園児達は初めての場所と初めての体験で、最初こそ緊張していましたがすぐに慣れ、講師の指導のもと真剣に取り組み、高齢者の皆さんも園児達の様子を見て笑顔になり、会場全体が、なごやかな雰囲気になりました。

皆さん初めての体験となりましたが、40～50 分程で完成し、お互いの作品を見せ合い、花を通じて双方とも楽しんだ時間となりました。最後に自分の作品を持ってもらい、皆さんの写真を撮って終了しました。



3 体験者の声と反応

今回の取組では、初めて高齢者の方達と園児達という組み合わせになりました。最初はあまり表情がなかった高齢者の方々も、園児達の姿を見て笑顔になり、フラワーアレンジメント制作中の表情もいきいきしていたように思います。最初、はさみで花を切る作業にとまどっていた園児達も中頃には慣れ、個性的で楽しい作品が多数できあがりました。年代を超えて、楽しくコミュニケーションをとれたのは、花の持つ美しさ、かわいらしさの力も役に立てたのではと感じました。体験者からは、「今度はもっと上手に作りたい」、「また参加したい」、「お花を買って家族で作ってみたい」等の声が多数ありました。



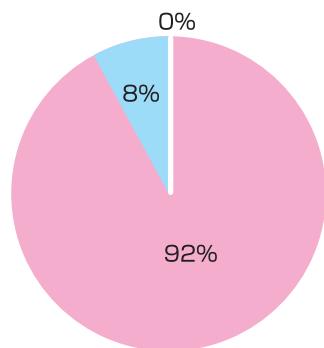
平成28年度花育アンケート結果

～青森県花のくにづくり推進協議会が行った花育活動から～



花育体験した皆さんのが感想

花育体験は楽しかったですか

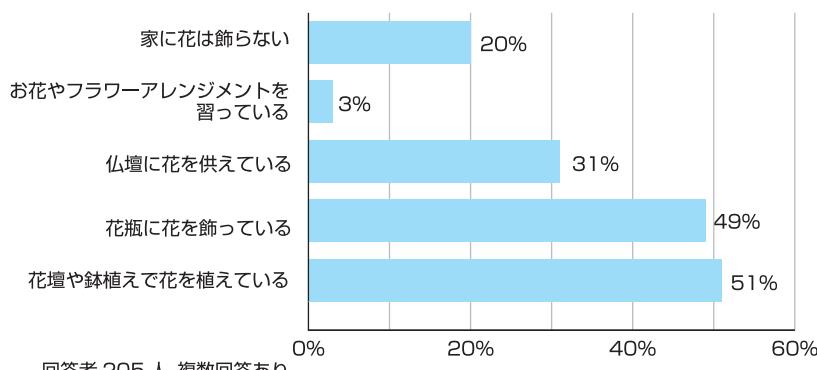


■ 楽しかった ■ 普通 □ 楽しくなかった



花育体験した方の家で花を飾る習慣

家で花を飾る習慣はありますか

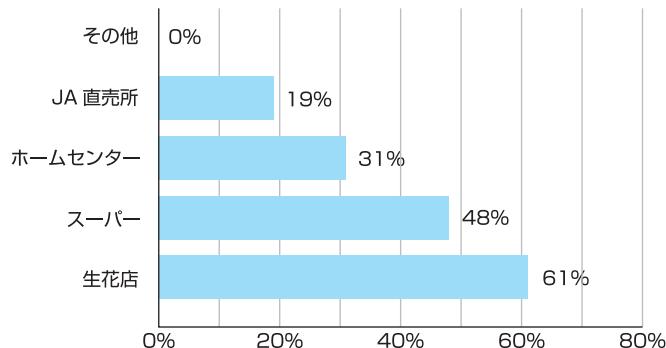


回答者 205 人、複数回答あり



花を買う場所

花をどこで買いますか



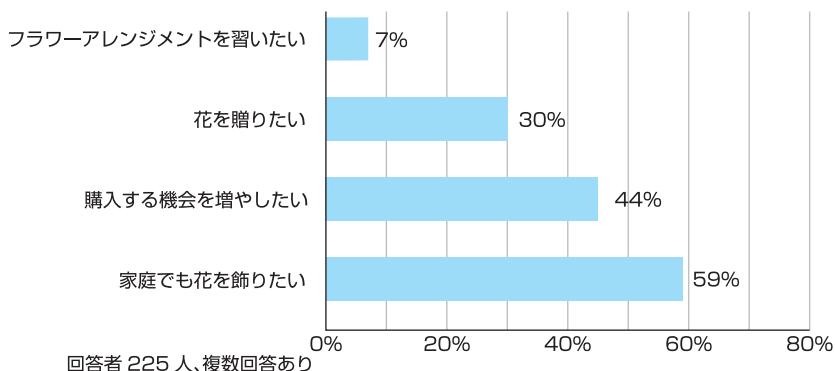
回答者 202 人、複数回答あり



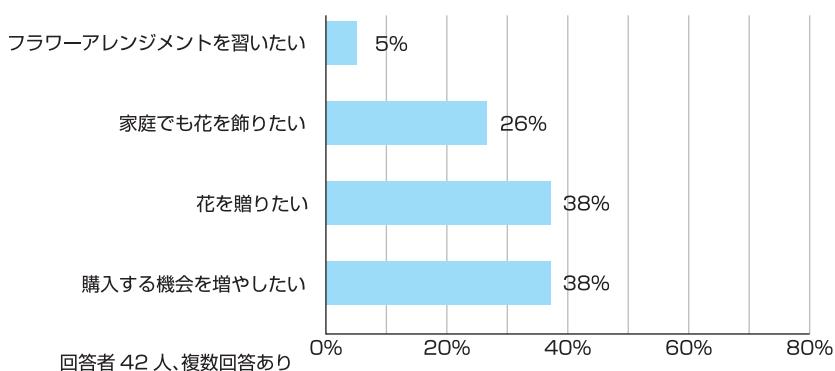
花育体験が及ぼす暮らし方の変化

花育体験後に暮らし方は変わりましたか

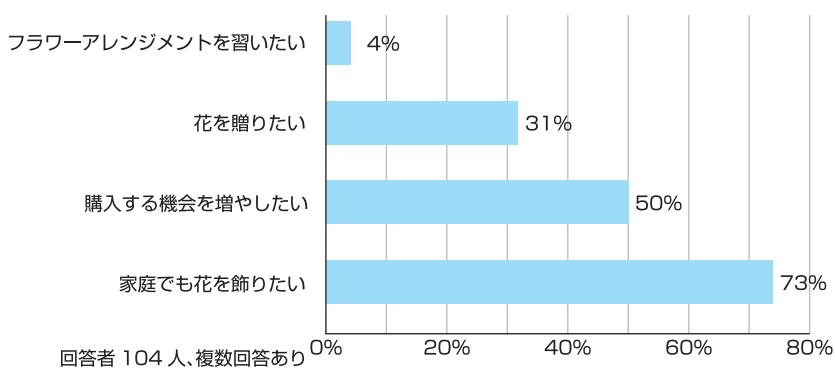
①全体



②家に花を飾らない方



③家に花壇や鉢植えのある方





花の癒し効果って、本当にあるの？

もちろん！

花の癒し効果は医学的に証明されているんです。



お花にはこんな効果があります…

- お花がある部屋とない部屋では、ある部屋にいた人の方が意識していてもいなくても体は自然とリラックスしています。
- お花がある部屋とない部屋では、ある部屋にいた人の方がイライラなどのストレスが軽減されています。



一生懸命勉強を頑張っているあの子へ



高校生83名を対象に実験を行った結果、お花は高校生に対して以下のような効用があることが分かりました。

効用

- ストレス軽減効果 受験勉強のストレスに
- 抑うつ軽減効果 進路への不安な気持ちなどの軽減に
- 怒りを静める効果 勉強や人間関係のイライラ防止に
- 疲労を軽減する効果 部活や勉強の疲れを癒すために
- 活気が得られる効果 毎日元気に過ごすために

あの人前向きな気持ちをくれる花を贈ろう！



○幸運のシンボルを…



○お疲れ様の気持ちを込めて



「今日はがんばってね」のメッセージを添えて



○がんばってね!



毎日お仕事を頑張っている あの人へ

オフィス従業員 104名を対象に実験を行った結果、お花は オフィス従業員に対して以下のような効用があることが分かりました。

効用

- ストレス軽減効果 職場での人間関係や仕事のストレス軽減に
- 緊張を和らげる効果 プレゼンや〆切り前の緊張状態の軽減に
- 抑うつ軽減効果 うつ病の防止に
- 疲労を軽減する効果 目や頭をはじめとした体の疲労感に
- 混乱が軽減される効果 思考を整理したいときに
- 活気が得られる効果 毎日のやる気アップのために

あの人에게ちょっとほっとする植物を贈ろう!



●疲れ目にクリーンを



●お客さまへおもてなしの心を



●思わず楽しくなるような緑を



元気でいてほしいおじいちゃんおばあちゃんへ

高齢者 46名を対象に実験を行った結果、お花は高齢者に対して以下のような効用があることが分かりました。



効用

- 緊張をやわらげる効果 リラックスして過ごすために
- 活気が得られる効果 ワクワクした元気な気持ちになりたい時に

あの人へ心が華やぐ季節の花を贈ろう!



●おじいちゃん、おばあちゃん、いつもハツラツとしていてね!





花育体験に関する問い合わせ

- | | |
|--|-----------------|
| ・青森県花のくにづくり推進協議会事務局
(青森県農林水産部農産園芸課) | 電話 017-734-9485 |
| ・株式会社青森花卉 | 電話 017-738-1150 |
| ・八戸花き株式会社 | 電話 0178-20-3830 |
| ・株式会社弘前花き | 電話 0172-26-0885 |
| ・株式会社弘前生花市場 | 電話 0172-27-3881 |
| ・弘前堅田生花株式会社 | 電話 0172-37-3311 |